

令和3年11月18日

# 障害の生涯学習

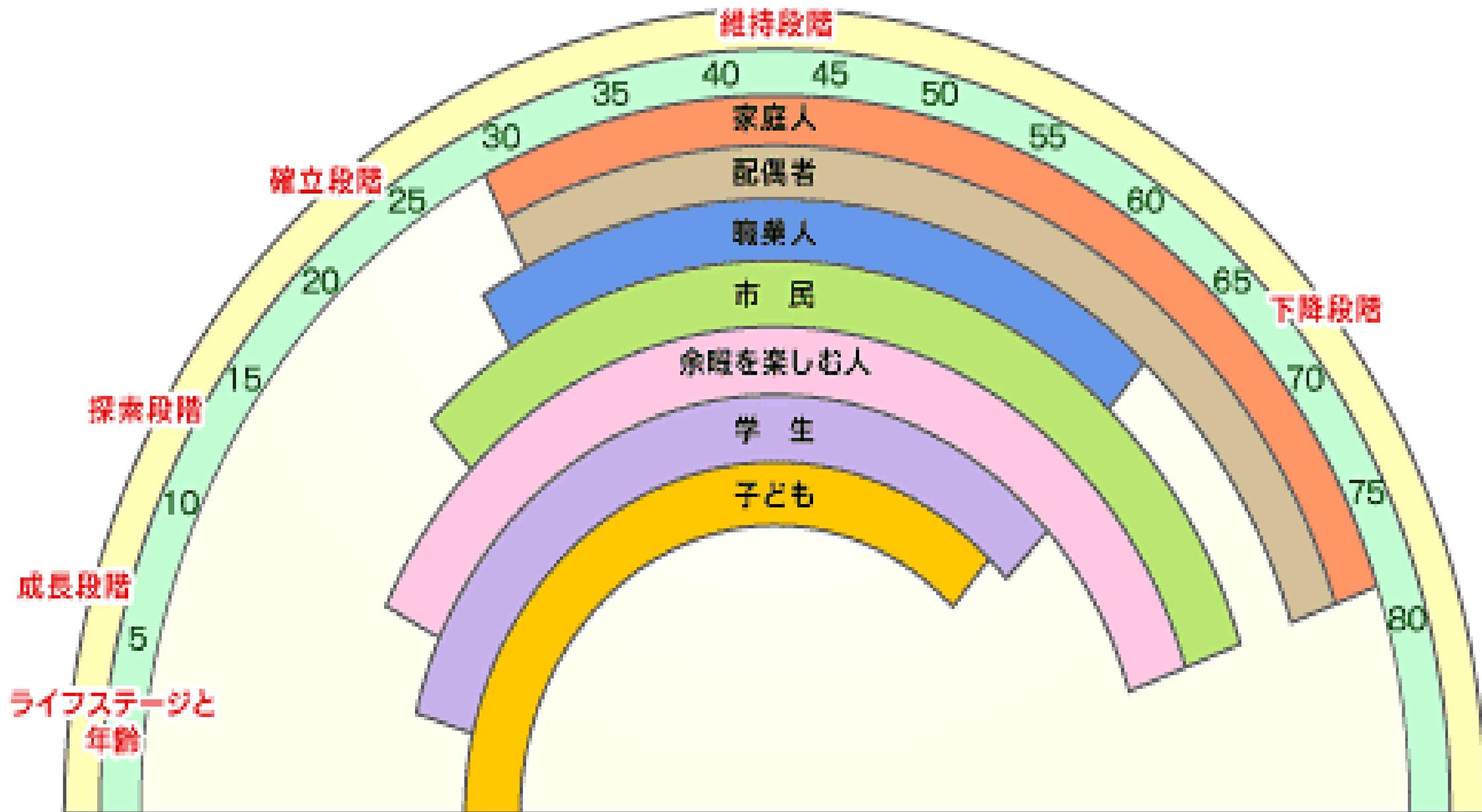
～公民館での実践事例を交えて～

川村学園女子大学

向野 光

# ドナルド・E・スーパー (Donald E. Super) のキャリア論

キャリアは、「人生のある年齢や場面のさまざまな役割の組み合わせ典型的には、人は以下の8つの役割を職場、家庭、地域、学校などを舞台として演じる。



## ▶ ライフロール

- ・ 役割は人生の時期によって、内容も密度も異なる
- ・ 役割は興味・能力・価値観によって内容も異なる
- ・ 役割が少なすぎると退屈で充実感が得られない



<b>発達段階</b> <small>※1</small>	<b>年齢</b> <small>※2</small>	<b>発達課題</b>
成長段階	0～14歳	家庭や学校での経験を通じて、仕事に対する空想や欲求が高まり、職業への関心をよせる。
探索段階	15～24歳	学校教育・レジャー活動・アルバイト・就職などから、試行錯誤をともなう現実的な探索を通じて職業が選択されていく。
確立段階	25～44歳	前半は、キャリアの初期であり、自分の適性や能力について現実の仕事のかかわりの中で試行錯誤を繰り返す時期。 後半は、職業的専門性が高まり、自分の能力・適正を生かすことに関心を持ち、キャリアを確立する。
維持段階	45～64歳	自己実現の段階となり、安定志向が高まり、既存のキャリアを維持することに関心をもつ。
解放段階	65歳～	職業世界から引退する時期。セカンドライフ（新しい役割の開発）が新たな課題となる。

- 人生やキャリアとは、「人生における役割をいくつか選んで組み合わせることで自己概念を実現しようとする試みである」
- このさまざまな役割をうまく果たすことができ、本人が満足できる場合には、その人のキャリアは成功している。

# スーパーの14の価値観

人が仕事に求めている14の労働価値

人が重要と感じる価値観の種類を14に分類している。

- ▶ 1. 能力の活用 — 自分の能力を発揮できること
- ▶ 2. 達成 — 良い結果が生まれたという実感
- ▶ 3. 美的追求 — 美しいものを創りだせること
- ▶ 4. 愛他性 — 人の役に立てること
- ▶ 5. 自律性 — 自律できること
- ▶ 6. 創造性 — 新しいものや考え方を創りだせること
- ▶ 7. 経済的価値 — たくさんのお金を稼ぎ、高水準の生活を送れること

- ▶ 8. ライフスタイル — 自分の望むペース、生活ができること
- ▶ 9. 身体的活動 — 身体を動かす機会が持てること
- ▶ 10. 社会的評価 — 社会に仕事の成果を認めてもらえること
- ▶ 11. 危険性、冒険性 — わくわくするような体験ができること
- ▶ 12. 社会的交流性 — いろいろな人と接点を持ちながら仕事ができること
- ▶ 13. 多様性 — 多様な活動ができること
- ▶ 14. 環境 — 仕事環境が心地よいこと

# 「生涯学習」

人々が生涯に行うあらゆる学習

学校教育, 家庭教育, 社会教育, 文化活動,  
スポーツ活動, レクリエーション活動,  
ボランティア活動, 企業内教育, 趣味  
様々な場や機会において行う学習

## 教育基本法 第3条 生涯学習の理念

「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

# 「障害者の自己実現を目指す生涯学習政策」への転換

学校教育から、生涯学習（教育、文化、スポーツ）を通じた「生きがいづくり」「地域とのつながりづくり」へ

平成 28（2016）年12月 14日

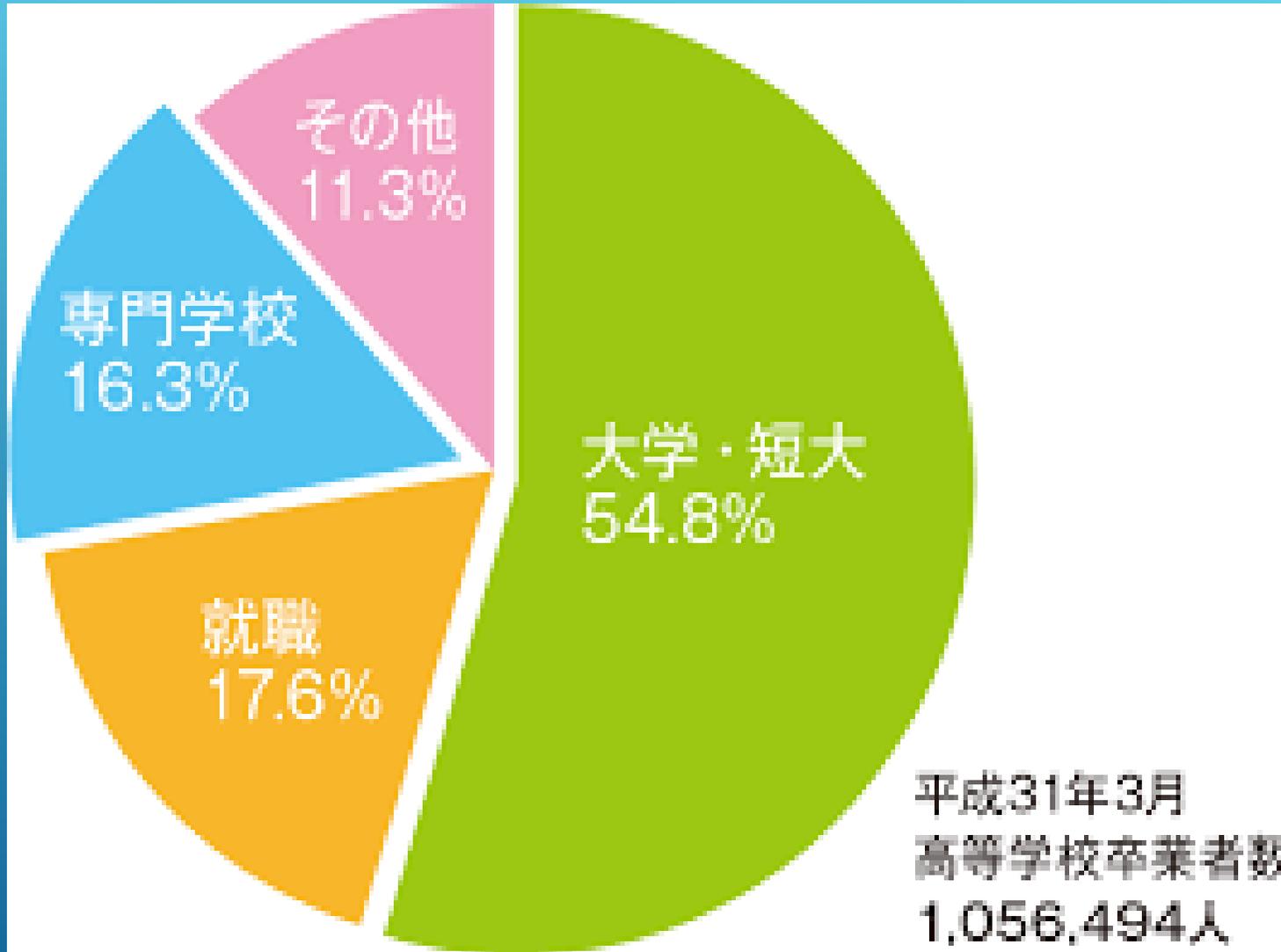
松野文部科学大臣による「障害者支援の総合的な推進に関する大臣講話」

## 「特別支援教育の生涯学習化」

# 「生涯学習の基盤整備について」

- ①生涯学習は、生活の向上、職業上の能力の向上や、自己の充実を目指し、各人が自発的意思に基づいて行うことを基本とするものであること。
- ②生涯学習は、必要に応じ、可能なかぎり自己に適した手段及び方法を自ら選びながら生涯を通じて行うものであること。
- ③生涯学習は、学校や社会の中で意図的、組織的な学習活動として行われるだけでなく、人々のスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動などの中でも行われるものであること。

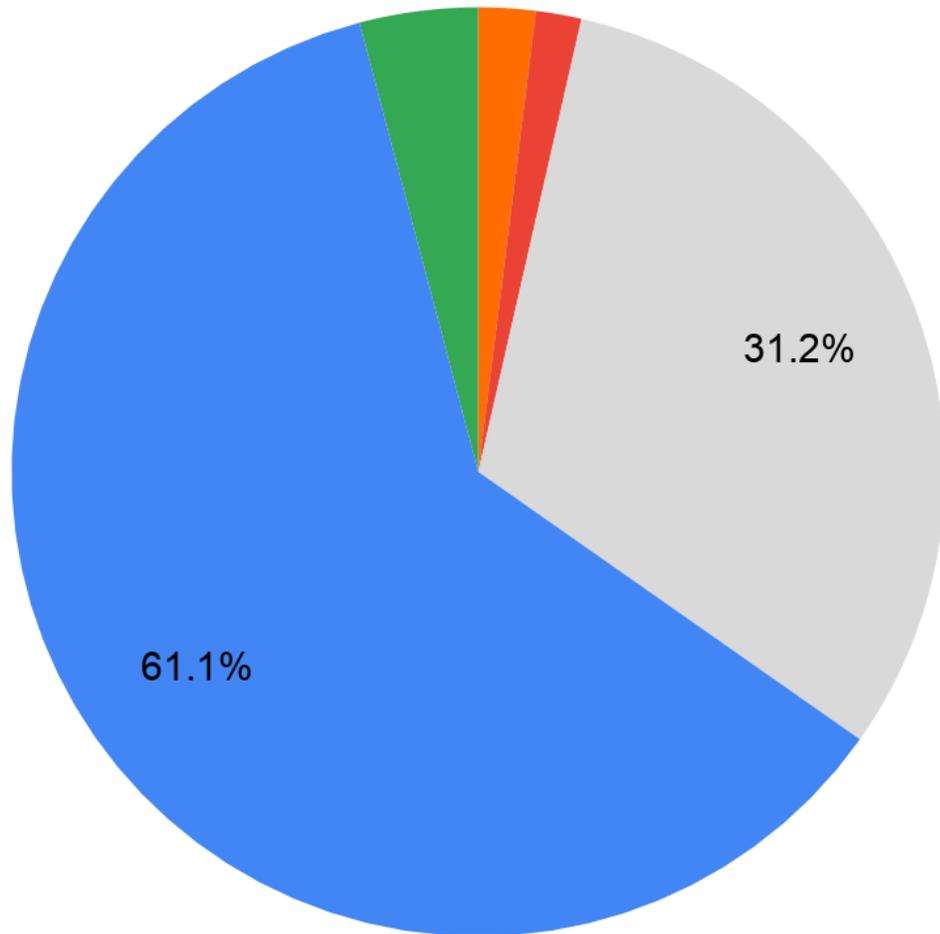
# 高等学校生徒の進路



大学・短大	54.8%
専門学校	16.3%
就職	17.6%

# 障害をもつ人の進路

- 進学
- 教育訓練機関等
- 就職
- 社会福祉施設等
- その他



福祉就労

企業就労

在家庭

根本的な  
社会のゆがみ

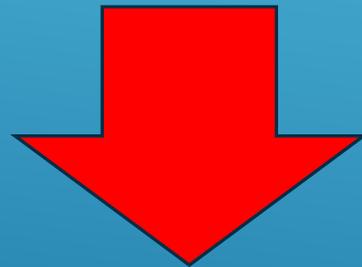
進路	人数	割合
進学	427人	2%
教育訓練機関	342人	1.6%
就職	6,760人	31.2%
福祉施設	13,241人	61.1%
その他	887人	4.1%

# 社会がもつ障害をもつ人へのイメージ

- 能力が劣るので仕事はできない → 簡単な仕事を与えておけばいい
- 能力が劣るので学んでも仕方がない → 家庭でおとなしくしていればいい
- 機会は用意している → 参加できないなら仕方がない

**偏見**

障害をもっている人は学べない



障害をもっている人は学ばなくて良い

# 学ぶ喜び

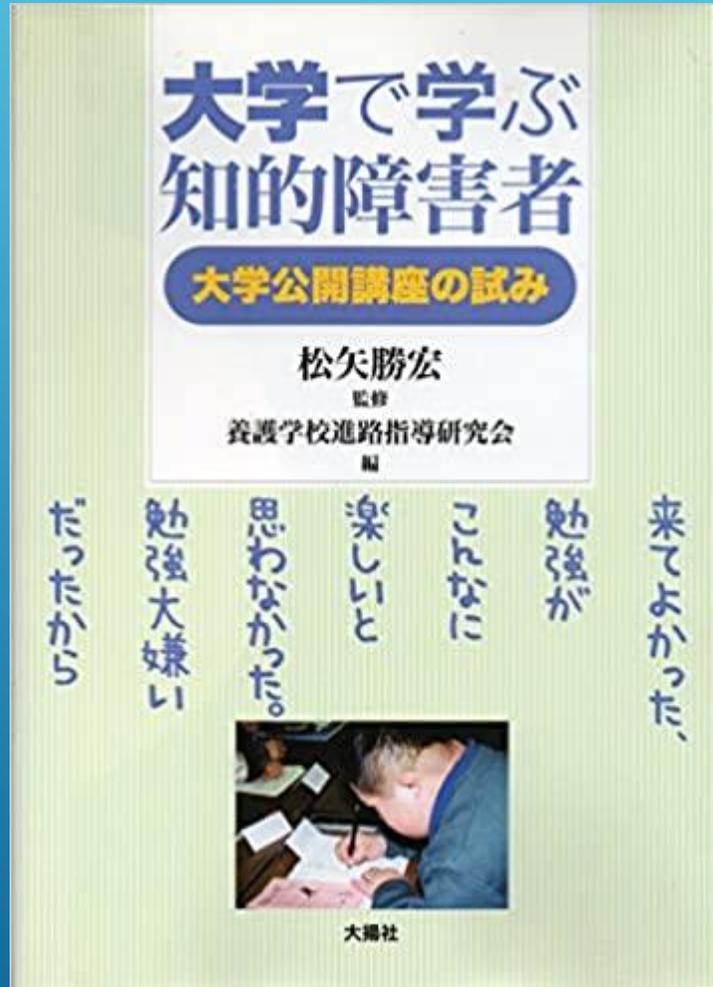
- 学ぶには資格が必要か …… アマチュア研究家
- 学ぶには目的が必要か …… 成果を求めなければいけないか
- 学ぶには結果が必要か …… 楽しいではいけないのか

# シャローム大学校

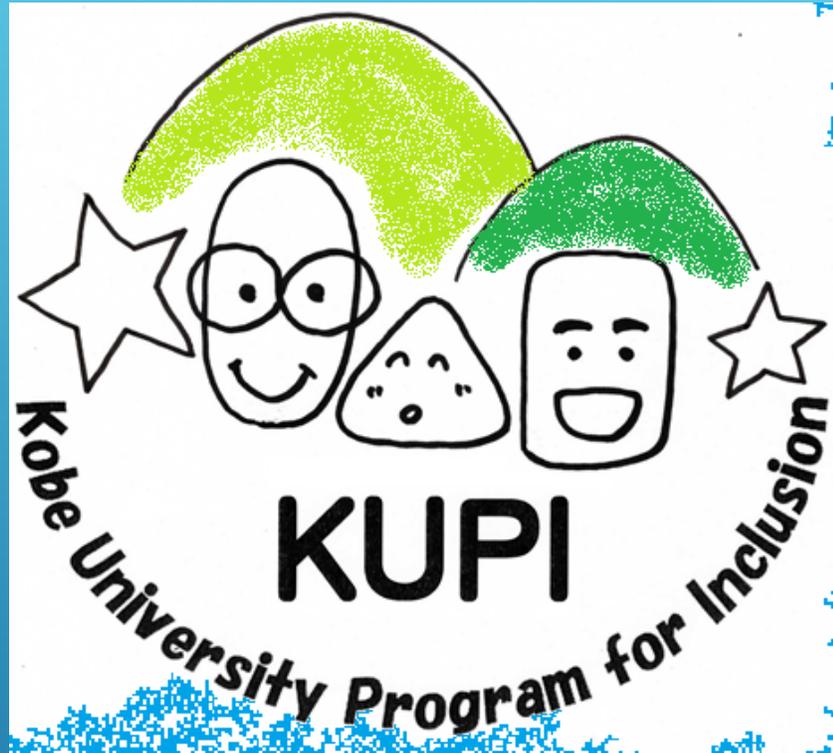
## オープンキャンパス実施内容(2019)

	ステージ名	場 所	テ ー マ	講 師
1	基礎教育	和光市 中央公民館	いきものって何だろう ～DNAの抽出実験～	元杏林大学講師
2	基礎教育	佐久市民 創練センター	学ぶとは何か 哲学と自然科学 声に出してメテアコミュニケーション	浦和大学教授
3	基礎教育	伊東市観光会館別館	学ぶとは何か 哲学と自然科学 声に出してメテアコミュニケーション	浦和大学教授
4	関わり合い	さいたま市緑区見沼田 んぼ	昔からの田んぼで稲刈り ご飯とわら投げ	NPO法人 見沼じゃぶじゃぶラボ
5	関わりあい	和光市中央公民館	五輪を知ろう オリパラ・射撃会場の清掃 ごみ 拾いでおもてなし	和光 おもてなし隊
6	関わりあい	さいたま市緑区らんど あぐり管理の畑・フィー ルド	畑でできるもの、 畑で作るもの 畑でサツマイモの収穫とフィールドゲーム	NOPO法人 のらんどあぐり
7	実践教育	和光市中央公民館	ビジネスとコミュニケーション 素敵に交わり話し合う	ビジネスマナー講師

# 東京学芸大学 大学公開講座



- 楽しむ・・・余暇活動
- 働く・・・生きがい
- 暮らす・・・生活の技術
- つきあう・・・交際結婚
- 教養・・・自然をまもるクモ  
武蔵野の自然



## 学ぶ楽しみ 発見 プログラム

「障害共生支援論」（神戸大学国際人間科学部の授業に参加して、一般学生と話し合いながら共に学びあう授業を創っている）、

「よりよく生きるための科学と文化」（教育学、哲学、音楽学、心理学、自然科学などを専門とする大学教員が、本プログラムのための特別授業を行う）

「話し合う！ やってみる！」（経験や夢などについて話し合い、またやってみたいことを出し合う）

**修了時に履修証明書が発行**

# 我孫子市湖北地区公民館の実践

## 実践の始まり

- ・ 寺子屋コホミン(2018～)
- ・ 川村学園女子大学の後援
- ・ 湖北特別支援学校の開校(2013)

## 2021年 実施プログラム

	日 程	実 施 内 容	講 師
1	5月8日 (土曜日)	ボッチャをやってみよう	特別支援学校教員
2	6月5日 (土曜日)	電子レンジでお菓子作り	地域の講師
3	7月10日 (土曜日)	ダンスで体を動かそう	退職教員
4	9月11日 (土曜日)	ゴールボール体験	体育大学教員
5	10月9日 (土曜日)	演劇をして見よう	本学教員 (演劇)
6	11月20日 (土曜日)	ボディパーカッション	本学教員 (音楽)
7	1月15日 (土曜日)	落語を聞いてみよう	地域の人材

# 講座の開設に当たって

- ・参加者が楽しめるもの
- ・経験したことのないもの
- ・これからの学びにつながるもの
- ・学びの楽しさを実感できるもの
- ・継続可能なもの
- ・楽しめるもの

# 役割の分担

- ▶ 公民館 活動場所の提供  
募集業務・連絡
- ▶ 運営 地域の人材 元教員 自治会
- ▶ 学校 卒業生の支援  
用具の貸与
- ▶ 大学 支援する人材(ボランティア)の提供  
コンテンツの提供
- ▶ 役

幸せな、充実した人生を送るために、仕事だけで自分にとって大切な価値観をすべて達成しなければならないということはない

D. スーパー

誰もが学べて 誰一人取り残さない

一人ではできないが  
力を合わせればできる



どうすればできるかを考える

やってみたいと思うことが重要

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

